

第2日

【小倉競輪メールマガジン配信終了のお知らせ】

現行配信しております『小倉競輪メールマガジン』は、令和4年3月31日をもって、配信終了となります。

永らくご利用頂いておりましたお客様、誠にありがとうございました。

今後は、小倉けいりんHP内よりダウンロードできます、「ナイターコンドル」及び「ミッドナイトコンドル」をご活用ください。

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.2117 2022/03/17

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 市営 第14回 後節 第2日 WINTICKET杯 ★
ミッドナイト競輪

2022/3/☆・18(金)・19(土)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間20時50分) (電投締切20時47分)

<展望> 『岡山トリオ対近畿トリオは互角』

予選の①(藤原)は後輩、野上竜太の強烈パワーに不覚にも口が開く不手際、それで檜原由将に割り込まれるとは、これで気合入ったのは事実で、先輩④(長谷)の許しを得て、⑦(川本)の番手に成った以上は、気を引き締めて仕事を優先する事で岡山上位独占に全力。練習してる③(布居)も好調、初日の出来は(川本)以上か、近畿の先輩②(中川)⑥(奥森)に任された以上は、小細工を弄せぬ先行・捲りの自力で押し切りを狙う。予選で大利航平に離れてる(中川)は、心して付いて行く事か。補充で参加した⑤(原)は、先手ラインからの連突入。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|---------|---------------------------------|
| ◎1 藤原悠斗 | 竜太(野上)が強かった。気持ち切り替えて頑張る。琢也(川本)。 |
| 2 中川博文 | 大利に付いて行けなかった。大地(布居)に任せる。 |
| ▲3 布居大地 | メチャクチャ練習して来たので悔しい。勝利する総力戦。 |
| ○4 長谷隆志 | 岡山は3人ですね、悠斗(藤原)の後を固めます。 |
| 5 原 司 | (小倉が困ってるならば引き受けたのでは。決めずかも) |
| 6 奥森 敏 | こゝは近畿でまとめ、3番手です。 |
| ×7 川本琢也 | 片山さんを出したのが失敗。岡山で決める自力です。 |

<展開予想>

←【7】14【5】【3】26

<穴を探る> (藤原)の首位で(原)。 1-5

2車単 1-4 1=3 1-7

3連単 1-4=35

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 1 0 分) (電投締切 2 1 時 0 7 分)

<展望> 『地元「片山」、事実上の先行 1 車』

予選の⑥(片山)は山口聖矢の捲りに屈しはしたが、鐘前から元気に逃げたのは地元戦に懸ける心意気、このメンバーは恵まれた事に逃げる候補は一人なら、熟知バンクをしっかり先行して押し切るものと信じて。後は⑤(梶原)④(仲山)が折り合って固める。四国の 2 人は同期生、予選で悔しい思いをした①(増田)は③(武市)に任せず、(片山)に直付けは、これ迄やって来た生き様。そこで(武市)は決めず、流れでは捲りを放つか。目標不在②(吉野)⑦(林)の中部コンビも当然何かは考えている。

<出場予定選手コメント>

- × 1 増田鉄男 片山君の逃げ 1 車なら、直付けで勝負します。
- 2 吉野 猛 厳しい展開でした、調子は大丈夫。林と話をして決めず。
- △ 3 武市和人 同期の鉄ちゃん(増田)は番手に行くなら、切れ目から何か。
- 4 仲山 桂 恵介(梶原)には世話に成った事があるので後です。
- 5 梶原恵介 仲山さんと話をして直人(片山)さん、競りは凌ぐしかない。
- ◎ 6 片山直人 山口聖矢君が強かった。調子は大丈夫。自力です。
- 7 林 洋二 吉野さんと一緒に、僕も決めず、何かします。

<展開予想>

←【6】(5 1) 4【3】 2 7

<穴を探る> (片山)の首位で(吉野)。 6-2

2車単 6=4 6-3 6-1
3連単 6-4=13

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 1 時 3 0 分) (電投締切 2 1 時 2 7 分)

<展望> 『予選の気配で「大利」を抜擢』

予選の②(大利)は一旦、蔣野翔太に突っ張られたが冷静に下げるや、蔣野が流したのを見逃さず、鐘前からカマシを決めたスピードは間違いなく好調、不運にも単騎だった事で蔣野に番手捲りされたが、凄かったのは飛び付いて増田鉄男に踏み勝った 3 着、これが自信に成らない筈はなく、こゝは⑥(坂本)に任された以上はの先行・捲り。九州の先頭に成った④(小原)も調子は良好、逃げと捲りを使い分けるが、流れでは捌きを応用。先輩③(川野)が番手。地元⑤(丸林)迄が九州ライン。点数持つてる大ベテラン①(山原)は、初手は近畿の後に決めた事で、⑦(升澤)は(山原)の後からに成る。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 山原利秀 小松原を仕留めたかったが脚負け。近畿の 3 番手。
- ◎ 2 大利航平 納得出来るレースはやれたので調子は良い。自力。
- 3 川野正芳 亮哉(小原)と一緒になら考える事はありません。
- × 4 小原亮哉 上手く行かなかったけど調子は大丈夫。九州の先頭で。
- 5 丸林一孝 一ノ瀬の頑張りで 3 着に入れた。大分の 3 番手。
- 6 坂本佳憲 外併走で 4 着なら良くは成ってます。大利の番手。
- 7 升澤祥晃 山原さんは近畿の後ですね。任せる事にします。

<展開予想>

←【2】6 1 7【4】3 5

<穴を探る> 九州トリオで独占。 3=4 3-5

2車単 2=6 2-1 2-4
3連単 2-6=14

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 1 時 5 0 分) (電投締切 2 1 時 4 7 分)

<展望> 『「野上」「三宅」の岡山コンビやゝ優勢』

1 1 7 期のホープ① (長屋)、体調でも崩してるとしか思えない最近の成績そのままだったのが初日予選の大敗、このレースも前を取り逃げるか下げての捲りで勝ちに行くが、見ての通りの調子では、そこで狙ったのは 1 1 5 期でもトップクラスで卒業した⑦ (野上)、大学 (鹿屋体育大) をして同門の先輩、奥村諭志 (1 1 1 期) と練習してるのが予選の強力先行、こゝは先輩② (三宅) を信じて、逃げてしまえば押し切り迄ある。今回から使ってる新車は悪くない (三宅) は、小倉を走れば好走してるのがこれ迄。九州は、西九州の 2 人は⑤ (松尾) が前でやると成り、④ (山崎) は任せた事で、⑥ (吉川) は喜んで岡山の後に行ける。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 長屋秀明 見ての通りダメなレースをしました。自力で頑張るだけです。
- ◎ 2 三宅 旬 新車は悪くなかった。後輩、野上に任せる。
- 3 池田智毅 伸びたし調子は大丈夫。長屋の番手は初めてと思う。
- 4 山崎岳志 前の頑張りで 3 着。大樹 (松尾) と話をして任せる事に。
- 5 松尾大樹 審議はセーフで助かった。岳志 (山崎) さんの前でやります。
- × 6 吉川裕二 西九州の 2 人と話をして岡山の 3 番手です。
- 7 野上竜太 小倉は走りやすいが予選が課題。先輩と決める自力。

<展開予想>

←【7】 2 6 【1】 3 【5】 4

<穴を探る> (長屋) の捲りが決まる。 1-3 1-7

2 車単 2=7 2=1 2-6

3 連単 2-7-1 6

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 2 2 時 1 0 分) (電投締切 2 2 時 0 7 分)

<展望> 『数の力で九州トリオがリードしてる』

前回の別府 3 連勝の勢いそのままに予選は変幻自在な運行で絶大な人気に応えた④ (檜原)。その気に成れば何でもやれるが、こゝは① (中村雅) ⑦ (寺崎) の熊本コンビに任された事で、自力主体に捌きはあく迄も最後の手段。特選の (中村) は不覚にも嶋田誠也の捲りに離れてしまったが、立て直す時間はたっぷりあるので。全国のファンに健在をアピールした初日特選の② (石丸)、山田雅之を連れて下野義城の逃げを一気に捲り切ったスピードは往時を彷彿させたもの、自分でもやれるのに、後輩③ (田上) を得たのは正に百人力。予選で 1 1 7 期新人、小松原正登を叩き切った⑥ (木村) は、⑤ (土岐) に任された事で、やる気に成ったのは明白。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 中村雅仁 バック踏んだ時に嶋田が行ったのが。連携ある檜原。
- ▲ 2 石丸寛之 調子は見ての通り悪くない。田上には大垣で優勝獲らせて貰ってる。
- 3 田上晃也 きつかったけど、ラインで決めたので。石丸さんと決める自力。
- 4 檜原由将 前回の後も休まず練習した疲れが。熊本 2 人の前で自力。
- 5 土岐幹多 聖矢 (山口) が強かった。こゝは初の木村君です。
- 6 木村浩宣 山原さんに勝てる様に走らせて貰いました。決勝に乗る自力。
- × 7 寺崎祐樹 後の松尾さんに悪い事しました。雅仁 (中村) さんに任せる。

<展開予想>

←【4】 1 7 【3】 2 【6】 5

<穴を探る> (田上) 利す (石丸) の首位。 2-3 2-6

2 車単 1=4 1=2 1-7

3 連単 1=4-2 7

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時30分) (電投締切 22時27分)

<展望> 『仕上がってる「聖矢」の連勝濃厚』

しっかりした練習をやれているのか、予選の④(山口)が強烈なダッシュで捲り切った時は弟(拳矢)かと思わせたスピード、練習の成果もあって眠っていた素質が開花し始めてるのは間違い無し、大先輩③(山田)に任された以上は同じ捲りでも仕掛けは多分早い。初日特選の(山田)も間違い無く好調、離れる事は無いし逆転は充二分に考えられる。最近だけで何回も連携してる②(下野)を得た①(森安)は、ラインの力で頭狙い、(下野)の残り⑥(中石)の流れ込みは、岐阜コンビとは同等。予選でワン・ツー決めてる⑦(一ノ瀬)⑤(川島)の西九州コンビも必ず見せ場は作る。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 森安崇之 調子は大丈夫。下野には何度も世話に成ってます。
× 2 下野義城 3番手に入り、安心して仕掛け遅れたのが。ラインで決める自力。
○ 3 山田雅之 石丸様々ですよ、恵まれた。聖矢(山口)とは初めて。
◎ 4 山口聖矢 前が踏んでくれたのでスピードに乗れた。先輩と決めます。
5 川島 勝 匠(一ノ瀬)は流石ですよ。又ですか、勿論喜んで。
6 中石昌芳 田上君が頑張ってくれました。ライン大事に四国の後。
7 一ノ瀬匠 相手強いですけど、何時も通りの自力で頑張る。

<展開予想>

←【2】16【4】3【7】5

<穴を探る> 瀬戸内で上位独占。1=2 1-6

2車単 4=3 4-1 4-2

3連単 4-3-12

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 22時50分) (電投締切 22時47分)

<展望> 『完調「嶋田」が100勝決める』

直前の玉野で準決4着したのが余程悔しかったのか、今回の地元戦に備えて仕上げた①(嶋田)、素晴らしい内容に出来だったのに、勝利者インタビューは浮かれる事なく反省ばかりは成長であり実力なのかも、グループの長、園田匠(87期)が「誠也は本当に練習では強いんですよ、気持だけ」と言っていたのを実践し始めたのが前期からの快調子、④(良永)⑥(井手)と決める自力勝負。予選とは言え、調子の良さをアピールした⑤(蔣野)に任せたのは、小倉に強い自在型②(三好)。予選は新人らしからぬプレーで長欠明けの不安を一掃したホープ③(小松原)の自力には、立ち直ってる巧者⑦(川木)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 嶋田誠也 修正の余地はあるが大丈夫。自力で100勝決めます。
△ 2 三好陽一 決勝みたいなメンバーですね。蔣野に頑張って貰います。
3 小松原正登 見ての通りダッシュが鈍いので、修正しての自力です。
○ 4 良永浩一 由将(檜原)と決まり良かった。誠也(嶋田)の番手。
× 5 蔣野翔太 流した処を出られたのは反省でも、1着ならば。自力です。
6 井手 健 荒井のフレームは良いですね(笑)。福岡の後です。
7 川木敬大 内でなく外でした。調子は大丈夫。再度、小松原に任せる。

<展開予想>

←【1】46【5】2【3】7

<穴を探る> (嶋田)の首位で(井手)。1-6

2車単 1-4 1-2 1-5

3連単 1-4=6 1-2=5

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時10分) (電投締切 23時07分)

<展望>『初日快走「青木」が再度人気に応える』

初日の③(青木)は、後に居た①(藤田)を警戒したのか、何処からでも行けたのに前と車間を空けていた比嘉真梨代を追い、(藤田)に合わせてスパートした1着のハロンタイムは12秒0、これは練習の成果だそうで、このレースも前々を心掛けて自力を応用すれば連対を外す事は無さそう。初日の3着は力を出し切っていないので悔し過ぎた(藤田)は、狙った位置をキープしての抜け出しが主戦。小倉を走れば3割増の②(那須)も好調、初日に尾崎睦の強烈捲りをピツタリ追えた勢いで。逃げを考えてる④(加藤)迄横一線。

<出場予定選手コメント>

- 1 藤田 まりあ 調子は微妙ですね。自在です。
- ▲ 2 那須 萌美 余裕はあるんですけどね。取れた位置。
- ◎ 3 青木 美保 動けてるので調子は大丈夫です。自在です。
- × 4 加藤 恵 出来は良いと思います。やれる事を。
- 5 戸田 みよ子 課題の残るレースでした。取れた位置。
- 6 川路 遥香 脚を使って飛び付けなかった。取れた位置。
- 7 松尾 智佳 展開を見て頑張ります。流れ見て。

<展開予想>

←【4】 【2】 5 【3】 1 7 6

<穴を探る> (那須)の捌きが冴える。2-1 2-4

2車単 3=1 3=2 1-2
3連単 3=1-2 4

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 23時30分) (電投締切 23時27分)

<展望>『気力充実「尾崎」のパワー断トツ』

今回のメンバーなら逃げてでも3連勝はほど堅いと思われるガールズケイリンを代表するスター①(尾崎)、初日は珍しく道中はモタモタしてる様に見えたが、最終バック前から仕掛けたスピードは迫力満点、この勢いで11月の競輪祭迄に賞金を積み上げ、地元平塚ガールズグランプリを決めるためにも、取りこぼす事は許されない。対抗は初日も良かった②(比嘉)、前々に攻めても(尾崎)待ちに成るし、そんな面倒臭い事はせずハナから後に居るのがベスト運行。初日に逃げた⑥(梶田)に③(田口)の差脚、地元④(廣木)で3着争い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 尾崎 睦 良い緊張感で走れています。調整しての自力。
- 2 比嘉真梨代 出してから流したのが失敗です。自在。
- × 3 田口 梓乃 予想外の展開でした。前々好位。
- 4 廣木 まこ 頑張ったでしょう。決勝に乗る自在です。
- 5 本多 優 きつかったですね。自在にします。
- △ 6 梶田 舞 復帰後初めて力出し切れませんでした。自力・自在。
- 7 藤原 亜衣里 付いて行けなかった。前々です。

<展開予想>

←【6】 【4】 3 【1】 2 【5】 7

<穴を探る> (尾崎)の首位で(廣木)。1-4

2車単 1-2 1-6 1-3
3連単 1-2-3 4 6